地域における「公益的な取組」を目指す活動

令和８年度
各施設の活動計画

社会福祉法人県民厚生会

きらら富士

きらら藤枝

きらら浜松

****** 目　　次 *****

1. 令和８年度取組方針　　P1

2. 公益的な取組に向けた活動計画　　P2～8

① きらら富士の活動計画　　P2～4

② きらら藤枝の活動計画　　P5

③ きらら浜松の活動計画　　P6～8

3. 令和７年度の取組一覧（報告）　　P9～20

地域における公益的な取組
～令和８年度基本方針～

Ⅰ．基本的な考え方

1. 社会福祉法人県民厚生会は、社会福祉法人の責務である「地域における公益的取組」を積極的に行い、地域社会における福祉の中心的な担い手になって行く事を目指す。

2. これまで取組んで来た「地域における公益的取組に向けた活動」によって深まった地域との信頼関係を大切にし、地域社会が求める活動には可能な限り対応して行く。

3. 令和3年度介護報酬改定事項において、通所介護の指定基準に加えられた「地域等との連携の強化」に基づき対応する。

> 【通所介護指定基準】
> 通所介護について、利用者の地域における社会参加活動や地域住民との交流を促進する観点から、地域密着型通所介護等と同様に、その事業の運営に当たって、地域住民やボランティア団体等との連携及び協力を行う等の地域との交流に努めなければならないこととする。【省令改正】

Ⅱ．取組の進め方

1. 社会福祉法人県民厚生会の基本的なスタンスとして、日常的に地域への貢献を意識した取組を重視し、これまでに取組んで来た活動で継続して取組むことが望ましい活動は、可能な限り継続して行く。

2. 取組項目の設定に際しては、地域に存在する福祉ニーズへの対応を重視し、自治会、民生委員会等、地域の諸団体等に理解と協力を求める。

以上

令和8年度「公益的取組に向けた活動計画」

施設名　　きらら富士

取組内容	①きらら祭り・・・スローガン 「笑顔満祭　きららワールドカップ」 職員が笑顔でお迎えし、日頃の感謝を伝え来場者様にも喜んでいただく。 地域の方や利用者の方が一緒に楽しめるお祭りを開催し、交流の場を作ります。 全職員で協力して準備・運営を行い、地域の方やボランティアの協力も得ながら実施します。	
	時期	5月17日（日）
	体制	全職員
取組内容	②地域清掃活動　　③環境整備活動（施設周辺）…毎月15日 青葉台地区の近隣のゴミ拾いや草取りを行い環境整備を行う 地域の清掃活動に参加し、身の回りの環境を綺麗に保つ取り組みを行います。 委員を中心に、利用者様と一緒に無理のない範囲で参加し、安全に配慮して行います。	
	時期	5月14日（木）　令和9年3月18日（木）　③毎月15日
	体制	地域活動委員会・ケアプランセンター・ヘルパーセンター・デイサービス・グループホーム
取組内容	④夏休み福祉体験 中高生のボランティア体験を受け入れ、福祉への理解を深めてもらう機会を作ります。 担当職員が中心となり、受け入れやサポートを行い、安心・安全に体験できるようにします。 福祉ミニ講座実施後、グループホームとデイサービスで福祉体験。	
	時期	8月8日（土）
	体制	地域活動委員会・ケアプランセンター・ヘルパーセンター・デイサービス・グループホーム
取組内容	⑤敬老会・・・きららの職員と地域の方との交流を深めお弁当やプレゼントを用意し敬老会を祝う。 地域の高齢者の方々を大切に思い、感謝の気持ちを伝える行事を行います。 職員が協力して準備・運営を行い、利用者の方と一緒に温かい雰囲気作りを大切にします。	
	時期	9月20日（日）
	体制	地域活動委員会・ケアプランセンター・ヘルパーセンター・デイサービス・グループホーム

令和8年度「公益的取組に向けた活動計画」

施設名　　きらら富士

取組内容	⑥防災訓練・・・災害に備え、地域の方や学校に参加協力を依頼し、防災訓練を実施安全意識を高めます。　　災害対策委員が中心となり、地域の方にも協力していただきながら実施します。同時に催し物も企画予定。	
	時期	10月の土曜日（日程未定）
	体制	地域活動委員会・ケアプランセンター・ヘルパーセンター・デイサービス・グループホーム
取組内容	⑦青葉台文化祭・・・地域の文化祭に参加し、作品展示・ステージ発表・お汁粉の出店をして地域とのつながりを深めます。 地域活動委員が中心となり、準備・参加を行い、地域の方との交流を大切にします。	
	時期	11月
	体制	地域活動委員会・ケアプランセンター・ヘルパーセンター・デイサービス・グループホーム
取組内容	⑧クリスマス会・・・ボランティアの方に協力してもらい季節を感じながら楽しめるクリスマス会を開催し、地域の方との交流を深めます。 担当の職員が中心となり安心して楽しめる様工夫して実施します。	
	時期	12月20日（日）
	体制	地域活動委員会・ケアプランセンター・ヘルパーセンター・デイサービス・グループホーム
取組内容	⑨お菓子づくり・・・地域の方と一緒にお菓子作りを行い、お土産に持って帰ってもらえることが出来るよう交流を深めます。職員がサポートしながら安全に配慮して実施します。	
	時期	2月14日（日）
	体制	地域活動委員会・ケアプランセンター・ヘルパーセンター・デイサービス・グループホーム

令和8年度「公益的取組に向けた活動計画」

施設名　　きらら富士

取組内容	⑩民協・サロンへの参加・・・毎月の民協、サロンに参加し、地域の高齢者や関係機関と情報交換を行いながら、地域とのつながりを深めます。担当職員が参加し、地域の最新情報や地域の困りごと、学びを職員間で共有し、日々の支援や活動に活かしていきます。	
	時期	民協：毎月第1木曜日、サロン：未定
	体制	地域活動委員会・ケアプランセンター・ヘルパーセンター・デイサービス・グループホーム

令和8年度「公益的取組に向けた活動計画」

施設名　　きらら藤枝

取組内容	【買い物移動支援活動】・・・広幡地区社協と連携して、広幡地区にお住いの会員（65歳以上）を対象に、近隣スーパーへの買物に対する移動の支援を行う。買物に行きたくても移動手段のない高齢者の方々のニーズに対応し、きらら送迎車を使用した移動手段を提供することで地域貢献活動を行う。8年度も、月2回の開催日数を継続することで、広幡地区社協の「支え合い地域づくり」事業に協力する。また、近くのホームセンターやドラッグストアも要望に応じ買い物先として追加する予定。これについては、広幡地区社協役員と会議を行い方向性を決める。	
	時期	毎月第2金曜日、第4火曜日（月2回）
	体制	広幡地区社協役員、広幡地区の高齢者（会員）、デイサービス運転手、地域活動委員
取組内容	【きららサロン】・・・地域の方々にきららへ来ていただき、ケーキ作りや機能訓練体操やイベント等を提供することで、親睦を深めながら、参加者様の健康で元気な生活のサポートを行う。子供福祉体験は、自治会長様と協力しながら地域に役に立つ企画内容を考え、子供に福祉体験の場を提供する。	
	時期	8月、10月　要望時
	体制	自治会長様、近隣のお子様、地域活動委員、参加できる職員、施設長
取組内容	【地域サロンへの参加】・・・仮宿、八幡、上当間、横内地区の地域サロンへ出向き、機能訓練体操やレクを提供することで地域の方々と触れ合いながら、各町内会のサロン協力を行う。	
	時期	9月、10月、11月
	体制	地域の方々、地域活動委員、参加できる職員、施設長
取組内容	【Gomiウォーク】・・・近隣（広幡地区)の周辺道路を「ゴミ拾い」しながら環境美化に努めると共に、健康に役立つ「ウォーキング」を行う。（1時間程度）	
	時期	11月予定
	体制	地域活動委員、衛生委員、参加できる職員、施設長

令和8年度「公益的取組に向けた活動計画」

施設名　　きらら浜松

取組内容	毎月第4日曜日に地域貢献活動委員会が中心となり、きらら浜松西館で偶数月にイベントを開催していきます。奇数月の交流室は、フリードリンクをメインとし、地域の方の憩いの場として活用していただけたらと開放していきます。イベントは、 月によって地域貢献活動委員や各事業所が担当して開催していきます。令和7年度が好評だったので今年度も事業所で企画し、全員参加型を継続していきます。職員一人一人が自分には関係ないと思わず、自ら地域とかかわり、きららの顔になれるよう参加していけるようにしたいと思っています。（年間活動計画参照）	
	時期	偶数月第4日曜日　10:00～13:00　開催
	体制	全職員、地域貢献活動委員会、ボランティア、
取組内容	機能訓練運動機器の開放　(令和8年度から200円をいただくことにしました) 令和7年度から、運動機器の担当を機能訓練デイサービス職員が担当しています。機器の効果がより詳しく聞けたり、理学療法士や作業療法士も担当しますので、何か気になることを相談したり、運動の紹介が出来たらと思っています。	
	時期	毎月第4日曜日　10:00～12:00　開催
	体制	機能訓練デイ職員
取組内容	各事業所の職員が中心となり、事業所らしさが活かせるイベントを開催し、地域の方に気軽に 立ち寄っていただける施設を目指します。(年間計画参照)	
	時期	6月（ SS担当)、　10月（ GH担当)、　1月（ DS担当)、 2月(機能訓練DS担当)
	体制	各事業所職員
取組内容	地域貢献活動委員会が企画し、ボランティアさんの演奏会を開催します。	
	時期	4月　胡弓演奏　（ 内山様 ）　、　8月　JAZZコンサート　（美子　with　Supremes)
	体制	ボランティア、地域貢献活動委員会

令和8年度「公益的取組に向けた活動計画」

施設名　　きらら浜松

取組内容	【楊子町の行事に参加】 楊子町のお祭りに綿菓子づくりで出店し、楊子町のお祭りを地域の方と一緒に盛り上げる	
	時期	夏祭り7月18日(土）、秋祭り10月25日(土)　１１：３０～１５：００
	体制	地域貢献活動委員会・きらら職員
取組内容	【楊子町の行事に参加】 ①ウエルかめクリーン作戦②馬込川沿い草刈り	
	時期	ウエルかめクリーン作戦5月10日、　草刈り6月
	体制	有志
取組内容	【楊子町の行事に参加】 長生会祝寿会に参加し、体操・足のマッサージを実施	
	時期	9月13日(日)
	体制	本館デイサービス職員
取組内容	【楊子町の行事に参加】 長生会(楊子町老人会）の定例会に参加し、介護予防の体操を実施	
	時期	令和8年5月10日(日)
	体制	機能訓練デイサービス職員

令和８年度　地域貢献活動

月	活動内容	担当	運動機器の開放(機能訓練DS担当)
4/26(日)	胡弓演奏	委員全員	2名
5/24(日)	交流室の開放のみ フリードリンクあり		
6/28(日)	イベントあり	ショートステイ	
7/18(土)	楊子町夏祭り	委員全員	
7/26(日)	交流室の開放のみ フリードリンクあり		
8/23(日)	JAZZ演奏	委員全員	
9/27(日)	交流室の開放のみ フリードリンクあり		
10/17(土)	楊子町秋祭り	委員全員	
10/25(日)	イベントあり	グループホーム	
11/22(日)	交流室の開放のみ フリードリンクあり		
12/13(日)	イベントあり	デイサービス	
1/24(日)	交流室の開放のみ フリードリンクあり		
2/28(日)	イベントあり	機能訓練DS	
3/28(日)	交流室の開放のみ フリードリンクあり		

令和7年度

「公益的取組」に向けた活動の報告

（単発取組）　　施設名　　きらら富士

取組事項及び目的、内容等	・10月18日（土）地域参加型「防災訓練」・・・ 地域にも呼びかけをし、「若松町自主防災会」委員の方、民生委員、グループホームご家族の参加がありました。①搬送訓練 ②通報訓練 ③炊き出し訓練 ④避難訓練 ⑤煙体験ハウス ⑥「防災ボトル」を作ろう を実施しました。	
取組日・場所	取組回数	1回
	実施場所	①きらら富士施設内及びきらら前駐車場
費用とその内訳	◎12,000円（防災ボトル+ボトル内の備品） ◎2,000円（炊き出し用カレー具材等）	
参加対象者・人数	対象者	職員・利用者・GHご家族・近隣住民
	参加人数	70名
地域や参加者の反応と施設や施設事業への影響	・地域の方の参加が少なかったため、チラシや宣伝の仕方に工夫が必要。学生への呼びかけのアドバイスを民生委員からいただいたが、参加してくださった方からは、取組に対しての評価あり。 ・防災ボトル作りは好評だった。	
今後の課題（来年度の継続、または取止めの理由等）	自主防災会委員の方や、民生委員のご協力を得ましたが、小・中・高生の参加がほとんどなかった。民生委員のアドバイスで、「学校に防災訓練の参加協力を依頼したほうがよい」との事でしたので、来年はそのようにしたいと思う。昨今の群発地震や、富士山噴火への対策が呼びかけられているので、自助共助の意識を高めていくためにも、地域との訓練は必要であると思い、来年度以降も実施していきたい。	

令和7年度

「公益的取組」に向けた活動の報告

（単発取組）　　施設名　　きらら富士

取組事項及び目的、内容等	8月2日（土）夏休み福祉体験…地域の中学生・高校生を対象とした、「認知症ミニ講座」「車いす体験」「利用者との交流」「デイ・グループ合同夏祭りの準備やお祭りへの参加」	
取組日・場所	取組回数	1回
	実施場所	①きらら富士GH、DSフロアー、DS玄関前
費用とその内訳		
参加対象者・人数	対象者	職員・利用者・GHご家族・近隣住民
	参加人数	中高生（6名）
地域や参加者の反応と施設や施設事業への影響	初めての企画で、募集依頼を学校にチラシを持って行ったが、応募が少なく、〆切を延長してきららのお問い合わせフォームから応募できるようにしたところ、集まった。参加者のアンケート結果では、好評であったことが分かったため、今時世代に合わせた、募集の仕方を一考したほうが良いことがわかった。お祭りの準備では積極的に関わる姿があった。	
今後の課題（来年度の継続、または取止めの理由等）	募集の仕方を工夫し、早めに呼びかけを行う。また、お昼を挟んでの活動になるため、きららで昼食の準備をしたいと思う。	

令和7年度

「公益的取組」に向けた活動の報告

（継続取組）　　施設名　　きらら富士

取組事項及び目的、内容等	①5月25日（日）きらら祭り：スローガン『弾けろ！きららスマイル』で笑顔を届けることができた。 ②6月13日（金）、令和8年3月18日（火）清掃活動：近隣のゴミ拾い、草取り ③環境整備活動：毎月15日	
取組回数場所	取組回数	①年1回（5月）　②年2回　③12回
	実施場所	①きらら富士　②きらら～青葉台小周辺道路沿い　③施設周り
費用とその内訳	①模擬店売上金：119,250円 バザー売上金：19,640円　材料費購入：約220,000円	
参加対象者・人数	対象者	職員、利用者、ご家族、近隣住民
	参加人数	①約270名（イベント関係者、ボランティア含む）
地域や参加者の反応と施設や施設事業への影響	①5月恒例の行事として定着し、来場者に楽しんで頂けた。 ②利用者が職員と一緒に参加してくれ、皆でゴミ拾いをした。歩いて見ると、缶やたばこの吸い殻、プラスチックや不燃ゴミが結構あると気づいた。 ③委員からの声かけにて皆で取り組めた。	
今後の課題（来年度の継続、または取止めの理由等）	①きらら祭りは5月で継続する。 ②他の利用者からも参加希望があり、職員と利用者で継続する。 ③強制ではないが、委員の声掛けがあり計画的に業務時間内で継続する。	

令和7年度

「公益的取組」に向けた活動の報告

（継続取組）　　施設名　　きらら富士

取組事項及び目的、内容等	①民協（毎月第1木曜日）　②地域サロン（11/26，2/14）	
取組回数場所	取組回数	2回
	実施場所	地域公会堂（2か所）
費用とその内訳	特になし	
参加対象者・人数	対象者	
	参加人数	
地域や参加者の反応と施設や施設事業への影響	地域包括支援センターより、地域の各施設に割り当てがある。7年度は後期からのサロン活動であったため、例年より回数が少なかった。11月のサロンではDSの外国人職員がペルーのダンスを衣装を着て披露し大変盛り上がったと報告を受けた。サロン後、参加した地域の方に、「とても楽しかった、また来てね」などと声をかけていただくことがあった。また、インフルエンザの流行期に差し掛かるため予防についての講話を真剣に聞いてくださったとの事だった。	
今後の課題（来年度の継続、または取止めの理由等）	来年度も包括支援センターと協力しながら活動していく。	

令和7年度

「公益的取組」に向けた活動の報告

（継続取組）　　施設名　きらら富士

取組事項及び目的、内容等	9月14日（日）敬老会　①フラワーアレンジメント個々に花を生け、お持ち帰り（プレゼント）　②どじょうすくい観賞	
取組回数場所	取組回数	年1回（9月）
	実施場所	きらら富士DSフロアー
費用とその内訳	1,000円×21名（アレンジメント用お花、お菓子詰め合わせ、ペットボトルお茶）	
参加対象者・人数	対象者	地域高齢者
	参加人数	21名
地域や参加者の反応と施設や施設事業への影響	フラワーアレンジメントと「どじょうすくい」の安来節愛好会の皆様が会を盛り上げてくださった。踊りには、職員3名が事前に練習をしており、当日は会の方々と一緒に踊り、大好評だった。敬老会は地域での式典がなくなってしまったため、コロナ後のきららで開催される「敬老会」を大変楽しみにしてくださっている。ケアマネからの声掛けで、DSの利用にもつながっている。	
今後の課題（来年度の継続、または取止めの理由等）	数名、敬老会を忘れて予定を入れてしまう方もいらっしゃったため、前日、きららから参加の確認連絡をしたほうが良いと感じた。参加者からは大変喜ばれているため、今後も継続していく。	

令和7年度

「公益的取組」に向けた活動の報告

（継続取組）　　施設名　　きらら富士

取組事項及び目的、内容等	①11月9日（日）青葉台地区文化祭　デイサービスやグループホームのご利用者が日ごろの活動の発表をする機会となっている。また、模擬店への出店も「お汁粉」150食/1杯50円が定着している。また、麦茶の無料提供も好評。 ②12月21日（日）クリスマスコンサート（フルート演奏）とクリスマスプレゼント	
取組回数場所	取組回数	年1回
	実施場所	①青葉台小学校　②きららDSフロアー
費用とその内訳	①8,000円（お汁粉材料）　②24,000円（参加者とボランティア用、お菓子代として）	
参加対象者・人数	対象者	地域高齢者
	参加人数	32名
地域や参加者の反応と施設や施設事業への影響	①DSはステージ発表を担当し、GHは展示の部で1年間の作品をDSのものと一緒に担当している。利用者ご家族も楽しみにしているので通年で職員も練習や作品作りを活動の一つとして計画できており、きららを知ってもらう取り組みにもなっている。当日はあいにくの雨だったが、文化祭の企画・運営の方々にもとてもよくしていただいた。 ②クリスマスにちなんだ曲の演奏だけでなく、一緒に参加者が歌える曲の演奏もあり、楽しんでいただけた。12月のクリスマス会も定着しており、毎年季節に合わせたイベントとなっている。	
今後の課題（来年度の継続、または取止めの理由等）	①DSやGH、他事業所の職員も皆で協力して準備も問題なく行われている。模擬店も毎年同じ場所での出店ができているため、今後も継続していく。模擬店の材料費が年々上がっているため、「50円」で提供できるかどうかは、今後の話し合いで決めていく。 ②マンネリ化しないように、新たなアイディアを取り入れながら新規の参加者も開拓して継続していきたい。	

令和7年度

「公益的取組」に向けた活動の報告

（継続取組）　　施設名　　きらら藤枝

取組事項及び目的、内容等	【買い物移動支援】広幡地区社協の「高齢者の支え合い地域づくり」活動の一環として、買い物先への移動が困難な65歳以上の会員を対象とした移動支援事業。施設車両2台を使用して、「交流センター～ご自宅～しずてつストア」までをルートとした、買い物移動手段の提供を行った。買い物荷物の車への積み込みや、ご自宅門までのお見送りを通じ、ご利用者様との交流を深めている。DS運転手と地域活動委員がペアで年間計画表に従い運転業務を行っている。	
取組回数場所	取組日	毎月第4火曜日　累計24回　（月2回）
	実施場所	広幡交流センター～しずてつストア水守店、隣接のドラッグストア等
費用とその内訳	施設車両2台使用（ガソリン代）	
参加対象者・人数	対象者	広幡地区社協役員2名、会員7名（65歳以上）
	参加人数	（1回平均5人・きらら側2人、延べ84人）
地域や参加者の反応と施設や施設事業への影響	買い物への移動手段として好評を頂いている。令和7年度は12回階毎回、地区役員が参加人数をきららに連絡がくるので、車の台数や対応職員数を調整している。参加されるご利用者様の笑顔に触れると共に、更なる地区社協との連携強化に繋がった。高齢者の方々にとって、買い物へ行く際の移動手段は重要であり、切実なニーズとして受け止めているので、「地域貢献活動」の重要な位置づけとして継続を行っていく。今年度も、地域活動委員で年間計画で割り振り、運転業務を担当し、職員の地域貢献への意識を高めた。去年より、利用者様とのコミュニケーションを多く取りながら、きらら職員もスーパー内での買物手伝いを行い一体感の向上に努めた。	
今後の課題（来年度の継続、または取止めの理由等）	来期8年度は、7年度同様、月に2回の実施を継続する。今後の広幡会議にて、複数のスーパーやホームセンター等を行先に加えることの協議を行う予定。バリエーションに幅を持たせることで利便性の向上に努めることとした。	

令和7年度

「公益的取組」に向けた活動の報告

（継続取組）　　施設名　きらら藤枝

取組事項及び目的、内容等	①きららサロン8月、子供福祉体験10月 ②横内サロン8/20 ③八幡サロン9/10 ④仮宿サロン1/16 ⑤上当間サロン2/4 ⑥ゴミ拾いウォーク 3/10（衛生委員と合同で実施） ⑦近隣高校、特別支援学校の職場実習受入	
取組回数場所	取組回数	①2回　②～⑤各1回　⑥1回　⑦2回
	実施場所	①きらら　②～⑤各公民館　⑥、⑦きららショートステイ、デイサービス
費用とその内訳	①持ち帰りの菓子、お茶、作品の材料代　②～⑦無料	
参加対象者・人数	対象者	①近隣自治会長様、お子様、職員　②～⑤地域住民　⑥職員　⑦生徒
	参加人数	①30人程度　②～⑤25人程度（毎回）⑥職員16名　⑨4名の実習生
地域や参加者の反応と施設や施設事業への影響	今年度は4ヶ所のサロンへ行き、健康体操を中心に体を動かし、絵合わせゲームなどを行い地域の方々とコミュニケーションを取ることが出来た。きららサロンでは子供を中心にしたイベントを行い、ケーキづくりなどを行い利用者様との交流も図れた。子供福祉体験は、車椅子や福祉用具の使い方など子供たちが積極的に体験してもらった。併せて、地域の自治会長様も参加されたことで、各階の見学も行い福祉施設の理解を頂くことが出来た。ゴミ拾いウォークは地域の環境美化を行うと共に、歩くことで職員の健康増進にも役立った。その他、近隣高校生や特別支援学校生の職場実習受け入れも行うことで、近隣学校との交流を深めることができた。尚、特別支援学校の生徒1名については、8年4月に新卒採用に繋がった。	
今後の課題（来年度の継続、または取止めの理由等）	きららサロンは地区役員の方や地域のお子さんが参加しやすいよう、引き続き委員会で計画を立て実施していく。各地区のサロンに積極的に参加を行い、買い物支援はバリエーションを深める会議を地区役員と行いながら活動を継続していきたい。	

令和 7 年度

「公益的取組」に向けた活動の報告

（継続取組）　　施設名　きらら浜松

取組事項及び目的、内容等	毎月第4日曜日にイベントを開催、イベントの際にはボランティアでバルーンアートをしていただいたり、フェイシャルエステ、フリードリンクを提供しています。 4月　ジャズ演奏 7月　納涼祭　（かき氷） 10月　毛糸でポンポンづくり 11月　PT・OTによる計測（下肢バランス、歩行能力、敏捷性、転倒リスク） 1月　炊き出し　（豚汁） 12月　演奏会 2月　認知症についてのお話（外部講師）　（お汁粉） 3月　令和7年度売り尽くしバザー	
取組回数場所	取組回数	累計　12　回　（毎月　第4日曜日）
	実施場所	西館地域交流室
費用とその内訳	フリードリンク代、材料費	
参加対象者・人数	対象者	地域の住民
	参加人数	（1回平均　30人　延　350　人）
地域や参加者の反応と施設や施設事業への影響	令和7年度は、様々な企画で、子供から高齢者まで楽しんでいただけたと思っています。外部講師による認知症の勉強会は、とても大勢の方が参加していただけ、地域の方が認知症に興味を持っていることも確認できました。楽しめることを中心にやってきましたが、日頃聞くことが出来ない講義なども実施していければと思いました。	
今後の課題（来年度の継続、または取止めの理由等）	来年度は、機能訓練の機器の開放は毎月行い、利用料として200円を頂くようにしていきます。イベントとしての開催も偶数のみとし、事業所と委員会で開催月を分担し、職員の負担を軽減しつつも、内容は濃くできるようしていきます。ボランティアのバルーンアートさんの負担も考えての事でしたが、毎月参加させてほしいと言っていただけたのでバルーンアートとフェイシャルエステは可能な限り参加をしていただけることになりました。	

令和 7 年度

「公益的取組」に向けた活動の報告

（継続取組）　　施設名　きらら浜松

取組事項及び目的、内容等	令和7年度は、機能訓練の職員が担当をしました。専門の職員が担当することで効能などコミュニケーションを取りながら効果的な使い方ができたと思います。 ①西館機能訓練デイサービスの運動機器の開放をしています。毎年少しずつですが、新規の方が増え、きららの事も知っていただけるようになっていると思います。 ②フェイシャルエステをされている方がみえて下さり、マッサージ後にお化粧をすることが出来ます。	
取組回数場所	取組回数	累計　12　回　（毎月　第4日曜日）
	実施場所	西館機能訓練デイフロア
費用とその内訳		
参加対象者・人数	対象者	地域の住民
	参加人数	（1回平均　18人　　延　200　人）
地域や参加者の反応と施設や施設事業への影響	①新しい方が増えてもいますが、最近見えないなという方もいらっしゃり、その理由が交通手段がないなどだったりすると、何か方法はないものかと思ったりします。 ②普段、機能訓練DSを利用してくださっている方もいて、元気で過ごしたいと思う方が増えていることも感じます。	
今後の課題（来年度の継続、または取止めの理由等）	在宅で少しでも長く元気に過ごしていただけるお手伝いになっているとうれしいと思っています。憩いの場でもありながら、機能維持につなげられるようしていけたらいいと思います。	

令和７年度

「公益的取組」に向けた活動の報告

（継続取組）　　施設名　　きらら浜松

取組事項及び目的、内容等	地域で開催しているイベントにきらら浜松として参加させていただきました。 5月　中田島砂丘ウエルかめクリーン作戦　（　有志　） 6月　馬込川の草刈り　　（　有志　） 7月、10月　楊子町の夏祭りと秋祭りに綿菓子を出店 8月　長生会定例会　　機能訓練デイ職員による体操予定 9月　楊子町祝寿会　　本館デイ職員によるフットマッサージ	
取組回数場所	取組回数	累計　４　回
	実施場所	中田島砂丘、馬込川、六所神社、
費用とその内訳		
参加対象者・人数	対象者	
	参加人数	1回　5~6名
地域や参加者の反応と施設や施設事業への影響	・地域で行われる行事にきらら浜松として参加させていただきました。5月のウエルかめクリーン作戦、6月の馬込川の草刈りは有志での参加となりました。地域の一員として、環境をよくする取り組みに参加しました。浜松市の色々な町内からたくさんの方が参加していました。　・楊子町のお祭りには委員と各事業所の職員が協力し交代で綿菓子を出店しました。　・長生会の定例会は機能訓練デイの職員による体操、楊子町の祝寿会には本館デイ職員によるフットマッサージを実施しています。定例会や祝寿会は毎年声をかけていただき、地域の方もとても楽しみにしていただいているとのことなので継続して参加していきたいと思います。	
今後の課題（来年度の継続、または取り止めの理由等）	介護施設として地域の高齢の方のニーズを聞きながら、何かお役に立てる企画も考えていきたいと思います。	

令和７年度

「公益的取組」に向けた活動の報告

（継続取組）　　施設名　きらら浜松

取組事項及び目的、内容等	各事業所が企画し、開催したイベントになります。 5月GH　マーマレードづくりと試食会、グループホーム見学 6月DS　フットマッサージ・レクリエーション体験、デザート試食会 8月SS　フラダンス・けーむれく体験、ショートステイ見学 9月HC・事務　時短料理体験と試食	
取組回数場所	取組回数	4回
	実施場所	GH・SS、地域交流室
費用とその内訳		
参加対象者・人数	対象者	地域の住民
	参加人数	1回　平均　30人
地域や参加者の反応と施設や施設事業への影響	職員が意識して地域貢献の活動に参加できるよう事業所で企画し開催するようにしました。普段見れない事業所の様子も見ていただけるようイベントの内容を考えてくれました。同じ町内に住んでいても施設の中を見たことがない方もたくさんいらっしゃり、利用者様とも関わることができとても好評でした。地域交流室での開催の事業所も自分たちの得意なことを活かして企画してくれました。職員に中には、地域貢献で何をやっているのかわかっていない職員もいるので、地域の方との触れ合えたことはとても良かったと思っています。	
今後の課題（来年度の継続、または取止めの理由等）	来年度も、各事業所の取組は継続していきたいと思っています。	

